

# 決算委員会特集

## 令和3年度新島村歳入歳出決算

一般会計42億5,866万円で審議・可決された決裁から、  
抜粋してお届けします。（編集：前田寿夫・青沼弘）

**出産に係わる交通費助成**  
(衛生費・保健衛生費196万円)

**問** 実績と、展望を教えてください。

**答** 基本、出産に係わる交通費助成と、里帰り等妊産婦健診費助成になる。実績として、交通費助成1回2万5000円の利用が72件、宿泊費助成の上限5000円が17件であった。

産後1ヶ月検診までの滞在費を助成する出産前後支援として、1泊2000円の助成で、28日間5万6000円の利用が一件あった。

里帰り等妊産婦検診については、里帰り検診が19件、新生児聴覚検査が3件の助成実績がある。

**有害鳥獣防除事業**  
(農林水産業費・農業費2932万円)

**問** ここ2・3年の鹿の捕獲量と、生息数の減少について伺う。捕獲隊のメンバーの補充、または切り替えはあるのか？

**答** 令和3年度の捕獲数は1232頭、令和2年度は192頭。

新島の生息数、推定3年前（平成30年度）716頭、令和3年度626頭で90頭ほど減少。

**農業用水管理事業**  
(農林水産業費・農業費766万円)

**問** 今年の夏、農水の節水の放送を何度か聞いているが、原因は何か？

**答** 農水断水の原因の一つが、みなさまが同時に使うことで需要と供給のバランスが崩れ、水が出なくなる。これが主な原因。村で

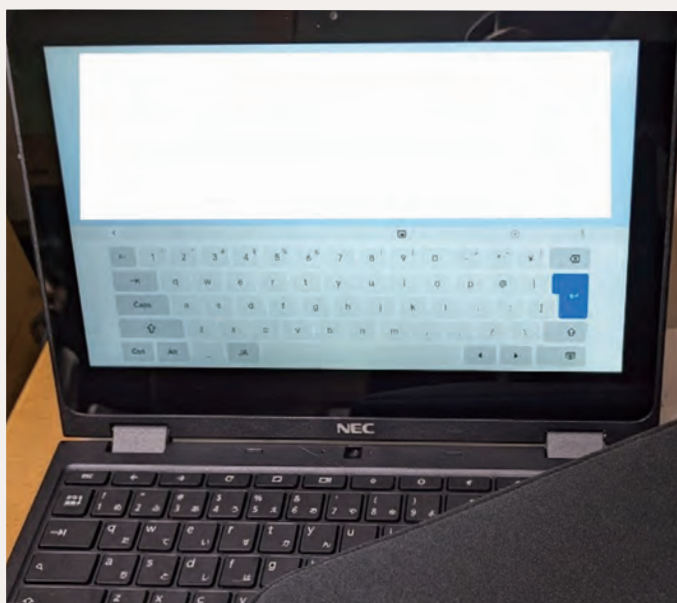
も節水を呼びかけ協力してもらおう。

**オンライン学習事業**  
(教育費・小学校費205万円など)

**問** 自宅での使用にあたって、端末を持ち帰る方針か、ライセンス（アクセスする権利・パスワード）を管理するのか。今

現在の状況は？ 小・中学校を含めルールを決めていくのか？

**答** 今は1人1台端末で、それに一応規制をかけている。子どもたちが変な所にアクセスできないような形を取っている。  
ルール作りについては、小・中学校で確認し合いながら作成している。



▲実際に児童・生徒が活用している端末。キーボードだけでなく、画面をタッチしても入力できるようになっている。右下にある柔らかいケースにいれて持ち運んでいる。